

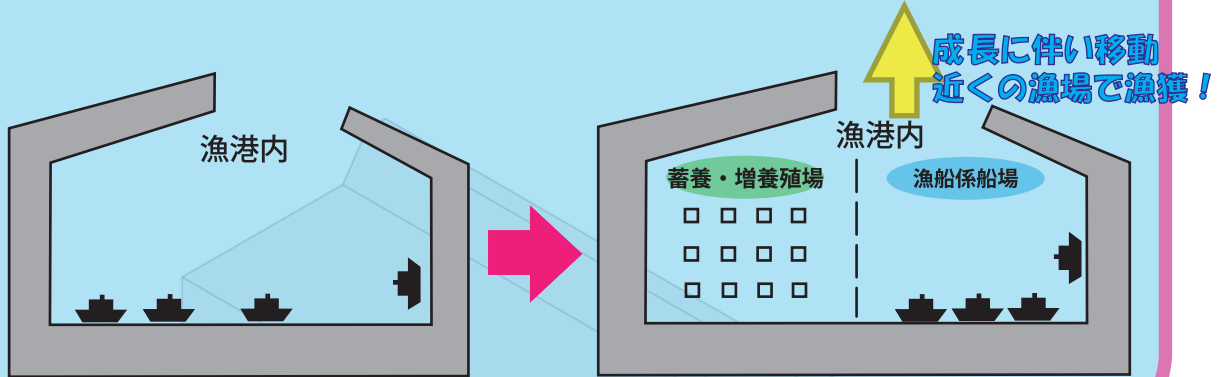
漁港・港湾施設への貝殻利用技術の導入のご紹介

「漁港・港湾施設の水域を増養殖場として利用したい！」そういったニーズに対して、JFシェルナースを設置することを提案します。

貝殻が創り出す複雑な空間や表面形状によって生物や海藻類が増えることで、「水質の浄化」「生物多様性の向上」「産卵・保育場の提供」といった重要な機能を漁港・港湾施設に付加することができます。また、周囲に増殖礁・魚礁を整備することで連続的で一体的な漁場を形成でき、漁場も近くなります。

JFシェルナースには防波堤などの直立面やマウンド・根固めブロック、栈橋などに設置する様々なタイプがあり、柔軟に対応できます。また、漁業者の方自らの手で実施することが可能です。

漁港内を整備して増養殖場として活用！！



港内は静穏なので泳ぐ力の弱い種苗も安心♪

種苗放流



岸壁からの設置

漁業者による設置



静穏なので軽い構造物でも大丈夫♪

【メリット】

- ① 幼稚魚の餌場、隠れ場、放流場の向上
- ② 生産コストの軽減
- ③ 密漁等の監視、管理がし易い